

平成25年度第4回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 平成25年12月19日(木) 13:30~16:00
2. 場 所 経済産業省別館10F 産総研東京本部会議室
3. 出席者 加々美委員長、青山委員、手柴委員、大谷委員、伊東委員

4. 議題

- (1) 契約監視委員会の指摘事項を踏まえた取り組み報告
- (2) 平成25年度契約個別点検(平成25年度上半期分)
 - 1) 競争性のない随意契約の新規案件
 - 2) 2カ年度連続して一者応札・応募となった案件
 - 3) 一者応札等のうち、一般競争「契約金額が3,000万円以上の物品等購入案件」

5. 議事概要

議題(1) 契約監視委員会の指摘事項を踏まえた取り組み報告

- ・事務局から、地域センターで開催される契約審査委員会に、可能な限り契約審査役が出席することとし、前年度より継続して審査を実施していること。また、本年11月から地域センターの契約案件について審査範囲を拡大することとし、発注仕様書の更なる品質向上に努めた報告を行った。委員からはこの取り組みを評価するとともに、契約審査委員会の議事録作成について徹底するよう意見があった。

議題(2) 平成25年度契約個別点検(平成25年度上半期分)

1) 競争性のない随意契約の新規案件

- ・事務局から、資料4「競争性のない随意契約の新規案件一覧」に基づいて、14件の契約内容について説明を行い、特段の指摘はなかった。

2) 2カ年度連続して一者応札・応募となった案件

- ・事務局から、資料5「2カ年度連続して一者応札・応募となった案件(一覧と個表)」に基づいて、128件の契約内容について説明を行った。そのうち西事業所のSCR棟における薬品等の単価契約案件は、市場価格よりも相当程度安価であれば一者応札であっても潜在的な競争が働いていると考えられるのではないかと。当該薬品類の市場価格等調査を行うよう指示があった。また、今年度においては薬品の種類毎に契約を行っているが、複数の薬品を包括して契約すれば競争性が一層高められる可能性があり、かつ事務の効率化になると考えられるため、薬品類の包括契約について、その可能性を検討するよう指示があった。

3) 一者応札等のうち、一般競争「契約金額が3,000万円以上の物品等購入案件」

- ・1)、2)の案件審査に時間を要したため、次回の委員会で審査を行うこととなった。

以上